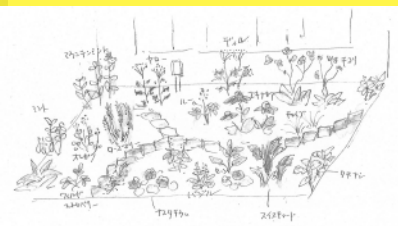




千葉市若松公民館 サークルの創設を目指して ハーブ教室（全6回）

日	時	日	月	年	日	時	分	秒	曜日	季節
2022	年	10	月	10	日	10	分	00	日	秋
場所	千葉市若松公民館									
参加者	10名									
講師	講師									
内容	ハーブの成長や作業状況を共有するための日誌									
講師への質問										

ハーブの成長や
作業状況を共有
するための日誌



花壇の完成図（講師作）

①土作りと足場作り ②定植 ③切り戻しと収穫 ④バジルソース作り ⑤ハーブ染め

講座開設の経緯

コロナ禍でも安心して参加できる

野外活動を主とした講座を実施したいと思っていた。三十年にわたって当館の美化・環境整備に尽力されたボランティアサークルが高齢化に伴い解散したことから、花壇を活用した内容を考えていたところ、定期的に館を利用している男性から「妻が育てたものですが、どうぞ。」とハーブのブーケをいただいた。聞くと趣味でハーブ畑をされているとのこと。公民館のご近所であったことから、館を目指す**地域の人材の発掘**にあたると考え、すぐに連絡先をうかがい、協力を求めた。

【ねらい】手入れの行き届いた花壇は、人々の目にとまりやすく、公民館や地域のさらなる活性化にもつながる。ハーブの活用は若い世代も関心があり、多くの人の興味をひくテーマであると考えた。世代を超えた交流や地域の仲間作りが本講座のねらいである。

4～9月の毎月第3日曜日の午前中

- | | | | |
|----|------|-------------|-----|
| 4月 | 土作り | 足場作り | 種まき |
| 5月 | 定植 | | |
| 6月 | 切り戻し | 挿し木 | |
| 7月 | 収穫 | 調理（ソース・オイル） | |
| 8月 | 収穫 | ハーブ染め | |
| 9月 | 株分け | 種まき | |

活動日とは
別に草取りや水
まきを当番制で
行いました。

活動日

感じました。参加者の方も知っていることを色々教えてくださいました。



学習の成果の還元／利用者に興味をもってもらうために解説プレートを設置し、文化祭ではミニ出店を行った。

成果と今後の課題

近隣の自治会を通して参加者を募集したところ定員を超える9人（40～80才代）が集まった。アンケートからは、知識を得ることの喜びと同時に「仲間意識」をあげる声が目立った。コロナ禍において失われつつあった「共に学びあうことの喜び」を創出できたように

思う。講座終了後、8人の卒業生からなる「ローゼルの会」が誕生した。今後は、サークルを運営していく上で生じるであろう世代間ギャップ等の課題をフォローしていくとともに、自発的な学びを応援していきたい。